

☆**ミニれんけいかフェ**開催案内 <マスクの着用はじめ、感染予防に御協力下さい。>

第5回ミニれんけいかフェは当初の予定を変更しまして、4月28日(水)の1日のみ、河内長野市医師会館3階会議室にて開催します。各パートとも入れ替え制で、内容は同じです。各々定員は約20名(定員超過の場合は抽選)となります。お申し込みは、原則医療機関・事業所1名でお願いします。

氏名、医療機関・事業所名、資格、TEL、FAX、希望番号を書いて、MCS、FAX(54-1567)、TEL(54-1700)にて地域連携室迄お申込み下さい。お断り等の場合は、当室からご連絡を差し上げます。連絡がない場合は、お申込みの日時に、そのままお越し下さい。参加証はありません。

①	パート1	要事前予約	4/28・水	午後1時30分～2時30分	資料配布と懇談等
②	パート2	要事前予約	4/28・水	午後3時～4時	資料配布と懇談等

第3回(12月)・第4回(2月)は開催しておりませんが、資料を配布しています。ご希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

☆**まのれんけい室市民相談会α** 午前10時～午後4時<於・河内長野市医師会地域連携室>

第18回4月15日(木)、第19回5月20日(木)、第20回6月17日(木)の開催予定です。医療、介護、福祉、成年後見、遺言、相続等の相談を行っています。相談は対面の他、電話、FAX、メールも可能です。

☆**エチケット集**(ACP実践のための河内長野市れんけいエチケット集)第2版刊行 <令和3年3月>

エチケット集には、異なる職種が連携するとき、お互いの立場を理解し、思いやりをもって行動することが、相互の信頼関係を深め、気持ちよく仕事をするにつながることを目的に、相手を不快にさせないためのエチケット等が書かれています。もちろん意思決定支援におけるACPの場面でも、エチケットは大切です。

バリアフリー・慢性期医療展・看護未来展・在宅医療展 2021(於・インテックス大阪)

<開催>8月25日(水)～27日(金)、いずれも10:00～17:00←リアル展示会

バリアフリー ONLINE<開催>9月6日(月)12:00～21日(火)17:00

<趣旨>ウィズコロナ時代の出展者と来場者を結ぶ「出会いの手段」として、初めてのオンライン開催です。参加者には、医療、介護、福祉、行政等の関係者が見込まれています。

☆**在宅医療・介護連携推進事業における広域連携の推進のために！**

■現在**MCS**(メディカルケアステーション)を使つてのクラウドシステム(れんけいかフェグループ)への加入を募っております。現在、51名の加入です。加入の場合は、多職種への「FAX送信」に代わり、**MCS**による情報提供を実施しています。なお、**MCS**は現在、全国200以上の医師会で活用され、医療介護ユーザーは約13万人です。**MCS**のお問合せ等は、地域連携室迄ご連絡下さい。

■(A)「かわちながの連携シート」、(B)「かわちながの連携シート<サービス担当者会議用>」、(C)「かわちながの主治医意見書連絡シート」は、本会ホームページからワード版がダウンロードできます。また、(C)は、要介護認定の申請時における「主治医意見書」作成の一助として、或いは申請のタイミングを知らせるものとして、医療介護関係者(送付者)が、知っている情報や伝えたいことを、本人・家族の同意の下、前もって主治医にFAX連絡するツールです。(C)が届きましたら、「主治医意見書」作成の際にご活用下さい。

■河内長野市医師会認知症部会：第11回は6月10日(木)午後2時から、開催予定です。

◇河内長野市市民保健部との懇談：3月8日(月)・15日(月)・19日(金)・25日(木)・26日(金)にありました。また、3月22日(月)には、「おれんじチーム」のチーム員会議が開催されました。

◇現在、認知症施策に関して、「河内長野市認知症と共に生きるまちづくり条例」(仮称)のパブリックコメントが、4月14日(水)迄実施されています。基本理念は、認知症の正しい知識と理解の普及、認知症の人が安心して暮らせ、社会参加できる地域づくりを目指すとしています。概要書・意見提出用紙希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。詳細は、高齢福祉課地域包括ケア推進係(0721-53-1111)です。

■第6回地域をみるみるコーナー：他の地域を見てまわりました。下記①②は令和元年の訪問

①介護付有料老人ホームラ・ナシカこのはな大阪市此花区西九条1-7-9 <12月26日(木)訪問>

：月4回の医師の診療、看護師は8時30分～21時30分迄常駐で、内装は欧風調のたたずまいになっています。また、リハビリテーション(40分プログラム等)に力が入れられています。

②特別養護老人ホームラヴィータウアー大阪市此花区伝法6-5-12 <12月26日(木)訪問>

：施設のモットーは「あたりまえのことをあたりまえに」で、週2回の医師の診療などがあり、近くに系列のグループホームと小規模多機能型居宅介護を備えています(ネットワークの構築)。

③ATCエイジレスセンター大阪市住之江区南港北2-1-10ATCビル階 <2月24日(水)訪問>

：介護と福祉の展示場として、様々な福祉用具、バリアフリー住宅、介護食、要援護者用防災グッズ等が常置されており、一部体験も可能となっています。他に、行政のチラシなども多数ありました(フリー)。

④マザーズハウスはばたき南河内郡千早赤阪村小吹68-812 <3月15日(月)内覧会>

：4月1日(木)から、2施設を新規開設し、児童発達支援事業(未就学児)や放課後等デイサービス(小学1年～高校3年の児童・生徒)対象の発達支援サービスを展開しています。

◇河内長野市訪問看護ステーション連絡会：3月18日(木)開催(於・河内長野市医師会館3階会議室)

本会から、「エチケット集」の配布と「ミニれんげいカフェ」の案内を行いました。なお、本連絡会では、新型コロナウイルス感染症対策として、①手洗い、手指消毒の徹底、マスク、フェイスシールド、ガウン、手袋の着用をして訪問するとともに、②万一休業に至った場合の連携を申し合わせています。

◇在宅医療・介護連携推進事業における(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村との広域連携

1月27日(水)・3月22日(月)東成区、2月17日(水)・3月11日(木)此花区、3月4日(木)西淀川区、3月5日(金)阿倍野区の各相談支援室を夫々訪問し、懇談をしてきました。ACP、意思決定支援、もしバナゲーム、任意後見、認知症施策、「エチケット集」、新型コロナウイルス感染症対策などが話題に上りました。他に、富田林市第二圏域地域包括支援センターや大阪暁明館病院の担当の方とも懇談をしました。

■河内長野市地域ケア会議(全体会議)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。それに代えまして、4つの委員会の活動状況等が書面で報告されました。

□大阪府看護協会「コロナから大切な人を守る！オンライン講習会」：2月25日(木)開催 ZOOM

新型コロナウイルス感染症について、感染管理認定看護師による家庭で役立つ感染対策の基本的考え、感染予防、ワクチン接種に関する講演があり、色々なポイントが教示されました(26日オンデマンド視聴)。

□第12回大阪市認知症セミナー(認知症疾患医療センター研修会):3月11日(木)開催 ZOOM

認知症疾患医療センター事業の一環として、「レビー小体型認知症を疑う症状と治療について」と「高齢者の精神疾患と認知症について」をテーマに講演がありました。

□大阪府行政書士会枚方支部相続研修会:3月12日(金)開催(於:枚方市民会館会議室) <第2日目>

戸籍制度の概要、戸籍の様式(平成6年式、昭和23年式他)、戸籍の見方、相続人の調査、事例(法定相続情報図の作成)、今般の民法改正(相続登記の義務化)等について縷々説明、案内がありました。

□大阪府医師会「介護保険研修会:主治医意見書作成に関する説明会:3月13日(土)開催

江澤日本医師会常任理事から、「第8期介護保険事業(支援)計画と介護報酬改定について」の講演がありました。また、主治医意見書記入の留意点が伝授され、「主治医意見書記入要点」等が配られました。

□大阪さやま病院「認知症疾患医療センター研修会」:3月31日(水)開催 ZOOM

認知症疾患医療センター事業の一環として、「認知症を正しく知る ～ACP(人生会議)を踏まえて～」をテーマに講演がありました。

☆ご案内 コロナ禍に負けないための、もしものときの緊急情報案内!

- 消費者庁・国民生活センター「消費者ホットライン」:0120-213-188か188(全国共通・有料)
- 同「消費者ホットライン」(新型コロナワクチン詐欺):0120-797-188か188(全国共通・有料)⇒次頁
- 大阪府ひきこもり地域支援センター:06-6697-2890(平日10:00~16:00、土日祝・年末年始除く)
- 全国「安全運転相談ダイヤル」:#8080シャープ ハレバレ(通話料は利用者負担、平日のみ)
- 警察相談室(生活の安全に関する不安・悩み):#9110(有料)
- 児童虐待通告・相談:189(有料)

◇ミニトーク(懇談)からあれこれ ~ちょっとした立ち話や何気ない話から~

(1)外国人支援(看護・介護人材)に関する懇談(3月18日・木):行政書士の方々と話をしました。アフターコロナでは、特に介護分野において、外国人人材の確保は益々重要となり、そのためには、外国人支援の必要性は増してくるとの認識で一致しました。

(2)ACPIに関する懇談(3月19日・金):多職種での懇談の中で、ACPIは意思決定支援、意思決定支援はACPとし、そのACP・多職種連携を推進していくのは、他職種理解が重要との認識で一致しました。また、意思決定支援には、任意後見制度の活用なども必要となりました。

☆【Topics】

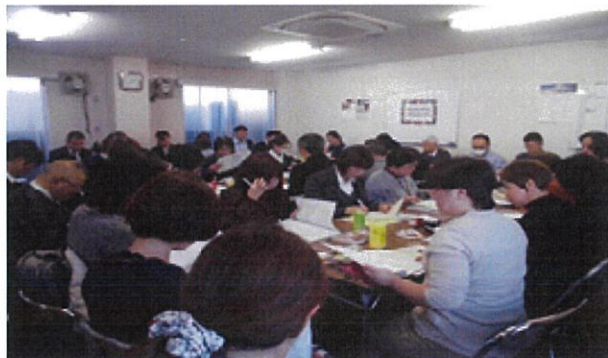
○「新型コロナウイルスのワクチン工場」:医薬品メーカーJCRファーマ(兵庫県芦屋市)は、新型コロナウイルスのワクチンの原液を手掛ける工場を神戸市西区に新設すると発表しました。コロナワクチン向けの新工場は国内で初めてで、2022(令和4)年10月に完成予定です。ここでは、アストラゼネカ(英国)が、日本政府に供給する1億2千万回分のうち、9千万回分の製造を担います。

○「認知症疾患医療センター」:認知症についての専門医療相談、鑑別診断、身体合併症・周辺症状の急性期対応、かかりつけ医との連携、患者・家族への介護サービス情報の提供と相談への対応、介護サービスとの連携を行っています。大阪府内で、大阪市6ヶ所(大阪市弘済院附属病院等)、堺市2ヶ所、大阪市・堺市以外に6ヶ所(大阪さやま病院等)の合計14ヶ所が指定されています。

☆「れんけいカフェ」レビュー！！（於・地域連携室会議室）

「れんけいカフェ」(会議)のこれまでの開催状況を振り返ってみたいと思います。

回数	開催日	参加者数	主な内容
1	平成28年10月26日(水)	20名	「エチケット集」(第1版)の発行について
2	平成28年12月 7日(水)	15名	「エチケット集」(第1版)の発行について
3	平成29年 1月18日(水)	17名	「サービス担当者会議ガイドライン」の発行について
4	平成29年 3月 8日(水)	14名	「多職種連携マガジン」の発行について
5	平成29年 5月24日(水)	24名	ブルーカードシステムの運用状況について
6	平成29年 6月28日(水)	34名	河内長野警察署との懇談内容について ＜以下、偶数月の第4水曜日の開催とした＞
7	平成29年 8月23日(水)	31名	河内長野市薬剤師会の取組みについて
8	平成29年10月25日(水)	42名	「終活」、多職種連携研修会について
9	平成29年12月27日(水)	34名	「かわちながの連携シート」について＜プレゼン開始＞
10	平成30年 2月28日(水)	33名	「かわちながの連携シート」＜サービス担当者会議用＞について
11	平成30年 4月25日(水)	40名	「かわちながの主治医意見書連絡シート」について
12	平成30年 6月27日(水)	44名	多職種連携研修会について
13	平成30年 8月22日(水)	47名	「おれんじ通信」(現在「れもん通信」)の発行について
14	平成30年10月24日(水)	50名	民法改正等について
15	平成30年12月26日(水)	36名	「しゅうかつガイダンス」・「マイ・ノート」の発行について、アンケートの実施
16	平成31年 2月27日(水)	46名	「ブルーカード・ニュース」の発行について
17	平成31年 4月24日(水)	30名	10連休に関するアンケート調査について
18	令和元年 6月26日(水)	59名	「終活」の啓発活動、「れんけいキッチン」、多職種連携研修会について
19	令和元年 8月28日(水)	47名	ブルーカードシステム・「終活」の啓発活動について
20	令和元年10月23日(水)	59名	新「マイ・ノート」の発行、大阪介護支援専門員協会団体賛助会員(賛助団体)加入について
21	令和元年12月25日(水)	66名	富田林保健所長講演、在宅医療・介護連携推進事業(ク:広域連携)について、アンケートの実施
22～24(バーチャル)		レジュメはじめ資料のみ配布	



☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL: 54-1700 FAX: 54-1567>

(まちなのれんけい室)

<メールアドレス: chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>